

■利用時間 午前9時30分～午後7時
 ■定例休館日 毎週月曜日〔祝日の場合は翌日〕
 図書整理日〔月末日（土・日・月曜日の場合は翌日）〕



新着コーナー

◇一般書◇

『孤愁』

新田次郎、藤原正彦 著／文藝春秋
 幕末の外交官モラエスが見た、明治から大正期の日本の美しさ、日本人の誇りとは？日本人の妻・およねへの愛に彩られた激動の生涯を描く。新田次郎の未完の絶筆を息子・藤原正彦が書き継いだ長編小説。

『何者』

朝井リョウ 著／新潮社
 就活の情報交換をきっかけに集まった拓人たち。学生団体のリーダー、海外ボランティア、手作りの名刺・・・自分を生き抜くために本当に必要なことは、何なのか。就活大学生の自意識をリアルにあぶり出す。

『維新銃姫伝』

藤本ひとみ 著／中央公論新社
 廃藩置県、明治六年の政変、西南戦争―激動の明治黎明期、八重は米沢から京都、佐賀へと向かい、再び銃を取る。硝煙と恋に生きたヒロイン八重の生涯を描いた歴史長編。

◇児童書◇

『ルドルフとスノーホワイト』

斉藤洋 作、杉浦範茂 絵／講談社
 黒ねこ・ルドルフの仲間のブッチーに子ねこが生まれた。そのうちの1匹、チェリーが行方不明に。ルドルフはチェリーの捜索に出かけますが・・・。ちよっぴり成長したルドルフたちが活躍するシリーズ第4弾。

『ライジング父サン』

くすのきしげのり 作、松成真理子 絵／フレーベル館
 ある日、父さんがたおれた。父さんはどうなるんだろう。ぼくらはどうなるんだろう。おしつぶされそうな不安の中、父の回復を信じて待つ、少年の心の成長を描く。

『ねむるまえにクマは』

エリン・E. ステッド 絵、フィリップ・C. ステッド 文
 /光村教育図書
 はなしを聞いてほしいクマ。ところが、ネズミもカモもカエルも冬支度に忙しかったり、もう冬眠していたり。みんなの準備を手伝っているうちに、冬が来てしまい・・・。

展示コーナー

一般テーマ『平成の直木賞・芥川賞・本屋大賞受賞作品』

平成になってからの直木賞、芥川賞の受賞作品と、本屋大賞の1位から3位の作品を集めました。どの作品も読みごたえのあるものばかりです。

おはなしの会

日時 毎週土曜日
 1月5・19・26日(土) 午後2時～
 12日(土) 午前10時30分～
 場所 図書館内・おはなし室

歴史民俗資料館からのお知らせ

町民のお宝展『千支展“巳”』『銘石展』

■期間 平成25年1月4日(金)～27日(日)
 午前9時から午後6時
 ※1月4日(金)は、午後1時から
 ■場所 歴史民俗資料館
 ■休館日 月曜日
 ※1月14日(月・祝)は開館、翌15日(火)が休館となります。
 ■入場料 無料

第21回企画展『蓑虫山人展～調査～』

■期間 平成25年2月8日(金)～3月24日(日)
 午前9時から午後6時
 ■場所 歴史民俗資料館
 ■休館日 月曜日
 ※2月11日(月・祝)は開館、翌12日(火)が休館となります。
 ■入場料 無料

◎両展とも、皆さまのご来館をお待ちしています!!